

(工学部・工学研究科)
「公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金」
2026 年度奨学生の募集

2025. 11. 12

1. 応募資格

- 1) 2026 年 4 月現在で学部 3,4 年又は大学院正規課程に在籍し、かつ在学残期間が1年以上ある私費外国人留学生(在留資格「留学」)
- 2) 2026 年 4 月以降に月額 50,000 円を超える他奨学金を受給しない者

Application documents are required to be prepared in Japanese by the applicant.

2. 支給金額: 月額 12 万円(年 144 万円)

支給期間: 2026 年 4 月～2028 年 3 月(原則 2 年間)

※ 但し 2 年目継続希望者は、再申請後審査が必要。

3. 提出書類

- 1) 申請書・履歴書・身上書 (所定用紙 A4 3枚組、日本語自筆)

※「事務局連絡窓口」は記入不要。

※「日本における本人以外の連絡先」はなるべく留学生以外の方を記入すること。(帰国等で連絡が取れなくなることを避けるため)

- 2) 在学証明書 (進学予定者の場合は合格通知書の写し)
- 3) 成績証明書 (学部以降、直近のものまで。別紙の成績評価係数算出方法で係数を余白に鉛筆書き)
- 4) (別紙1)留学の目的と活動状況 (所定用紙 A4 2枚以内、日本語自筆)
- 5) (別紙2)現在の研究・勉学のテーマ (所定用紙 A4 3枚以内、研究実績リストおよび発表論文等の資料添付可、日本語自筆)
- 6) (別紙3)将来の進路 (所定用紙2枚以内、日本語自筆)
- 7) 在留カードの写し(両面)
- 8) 経済状況調書(所定エクセル様式)
- 9) 民間奨学金申請時の心得(所定用紙)
- 10) 私費外国人留学生身上調書(所定用紙)
- 11) 家計状況申告書(所定用紙)

※ 8)および 9)については、2025 年 10 月以降提出済の場合は不要。

以下書類は工学部・工学研究科より推薦が決まった時点で提出する。

- 12) 健康診断書(証明書)

※ 学内で受けた場合、必ず「健康診断証明書」を提出すること。「結果報告書」は不可。

- 13) 指導教員の推薦状 (所定用紙、指導教員により作成、押印)

4. 推薦人数

工学研究科から1名

5. 申請書の提出先

工学部・工学研究科 教務課国際交流係

6. 締切日

2025 年 12 月 1 日(月)

※既に2026年度に併給不可の他奨学金に受給が決定している者および申請中(直接応募含む)の者は選考対象外とする。

公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金 2026 年度奨学助成金募集要項

当基金は、人類社会の発展と調和を目指す人文・社会・自然諸科学の分野で勉学と研究に励む外国人留学生に対して奨学金の支給を行い、国際間の相互理解と交流の促進を目的として、設立されたものである。

2026 年度助成事業として、以下要領により助成希望者を募集する。

1. 対象者（応募資格）

- (1) 我が国の大学および大学院の正規課程に在籍する外国からの留学生で、特に学業人物ともに優れ、かつ留学生生活が続けていくために経済的な援助を必要とする者。
専攻分野は、人文・社会・自然諸科学とする。
* 学部学生：2026 年 4 月に学部 3、4 年次に在籍する者（見込み）
* 大学院生：2026 年 4 月に修士課程または博士課程に在籍する者（見込み）
- (2) 他の奨学金との併給者は、その月額が 5 万円以下の者。
- (3) 前年度（2025 年度）当基金新規採用の奨学生の内、2026 年度も継続して奨学助成金の受給を希望する者。

2. 奨学助成金額および支給時期

- (1) 1 人あたりの奨学助成金は、年額 144 万円（月額 12 万円）とする。
- (2) 原則として、4 月および 10 月（年 2 回）の各月に、年間奨学助成金の 1/2 を支給する。

3. 支給期間

原則 2 年 [2026 年 4 月～2028 年 3 月までの就学期間を対象とする]

但し、2 年目継続希望者は、次年度申請時に再度奨学金申請書等所定の書類を提出していただき継続の審査が必要です。

4. 採用人数

9 名程度（新規採用）

5. 申込期限

2025 年 12 月 19 日（金）必着

6. 申込方法

各大学等内で学内選考のうえ、1 名（継続者を除く）を選定し、大学等事務局を通じて当基金に提出する。

【裏面へ続く】

7. 応募方法

当基金奨学助成金の受給希望者は、当基金所定の申請用紙（申請書・履歴書・身上書・推薦書）に以下の書類を添え、在籍大学等の事務局に提出する。

- (1) 在学証明書
- (2) 成績証明書（現課程のものが入手できない場合は前課程のもので可。
2026 年 4 月に修士課程 2 年次に在籍する者（見込み）は学部の成績証明書もあわせて提出すること）
- (3) 健康診断書（証明書）
- (4) 外国人登録証明書（写）または在留カード（写）＊裏面も必要
- (5) （別紙 1）（1）留学の目的と活動状況
- (6) （別紙 2）（2）現在の研究・勉学のテーマ（発表論文等資料の添付可）
- (7) （別紙 3）（3）将来の進路（卒業後の進路と留学の関係等について）

＊継続申請の方は、申請用紙（申請書・履歴書・身上書・推薦書）に上記（2）（3）（6）（7）の書類および準備段階の論文概要等、学業・研究活動の状況がわかる資料を添付してください。

＊ご提出いただいた申請書および添付した資料は、当基金奨学生の選考のために運営委員会で用いられます。なお、ご提出いただいた応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。

8. 奨学金助成者の決定および結果通知

- (1) 当基金運営委員会が審査選考を行い、奨学金助成者を決定する。
- (2) 可否については、原則として 3 月末までに当基金受託者から大学を通じて通知する。

9. その他

奨学金助成者に決定した奨学生は、奨学助成金贈呈式に出席していただきます。

10. 申請書類の送付先およびお問い合わせ先

<受託者>

〒164-0001 東京都中野区中野 3-36-16
三菱ＵＦＪ信託銀行リテール受託業務部
公益信託課 担当 斉藤
TEL 050-3689-2500 FAX 03-5328-0586
メールアドレス masaki_saito@tr.mufg.jp
（件名には基金名を必ずご記入ください）

以上

申請書類記入上の注意

全般的事項について

- (1) 原則として日本語（楷書）で手書きにて記入すること。
- (2) アルファベット使用の場合は活字体で記入すること。
- (3) 数字は算用数字を用いること。
- (4) 該当する欄はすべて記入すること。
- (5) 記入は万年筆またはボールペン（原則黒）で書くこと。

「奨学金申請書」について

- (1) 大学名称欄は、大学名を記入し、学部の場合は学部名、学科名を記入する。
大学院の場合は該当する課程名を○で囲む。
申請時現在と、2026年4月の在籍大学・学年を記入する。
博士課程で前期・後期がある場合は記入する。入学年月・卒業予定年月も記入すること。
- (2) 「留学目的と活動状況」「現在の研究・勉学のテーマ」「将来の進路」は、添付の別紙に記入する。継続申請者は「現在の研究・勉学のテーマ」「将来の進路」を提出する。

「履歴書」について

- (1) 学歴については卒業した学校名を記入すること。（複数の場合はすべて記入）
- (2) 大学院については、自分の属する課程を○印で囲むこと。
- (3) 職歴については本国および日本における職歴を記入すること。

「身上書」について

- (1) 家族姓名欄には、父母の他、配偶者、子供、兄弟姉妹について記入すること。
- (2) 職業・勤務先欄は、具体的に記入する。できれば役職等も記入すること。
- (3) 父母死亡の場合は、「死亡」と記入し、生前の職業・勤務先を記入すること。
在学中のものは学校名を記入すること。
- (4) 授業料以外の収入欄各欄は、平均月額にて記載すること。

「推薦書」について

- (1) 推薦者は原則指導教員。
- (2) 専攻・研究テーマは内容を明記すること。
- (3) 推薦文を別紙とする場合には、別紙にも「日付」「役職」「氏名（サイン）」「押印」をして提出すること。

その他

- (1) 博士課程で成績証明が発行されない場合には、その旨を送付状・推薦書等に明記すること。
- (2) 申請書記載住所と在留カード記載住所の一致を確認すること。

以上

公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金奨学金申請書

(2025年 月 日作成)

(フリガナ) 姓 名							写 真 (5×4 cm 程度) 上半身近影 写真裏面に 姓名を記入
英 文 名							
	Family Name	First Name	Middle Name				
国 籍							
生年月日	年 月 日生	年 齢	満 才	性 別	男・女	結 婚	未婚・既婚
現 住 所	〒 () 電話 () -						
現 所 属	大学 学部 博士・修士 課程 学科 年 年						
・2026年 4月以降に 在籍する 大学・学年	大 学 名 称	大学 学部 博士・修士 課程 学科 () 年 () 学年 年 月入学 年 月卒業予定					
	専 攻 科 目						
	指 導 教 員	役職名 [] (フリガナ) 姓 名					
	事 務 局 連絡窓口	担当部署 電話 () - 担当者名 メールアドレス					
他 の 奨学金の 申込状況	奨学金の名称 月額 期間						
留学目的 と 活動状況	(1)留学の目的と活動状況 (別紙1に2枚以内で記入。但し、継続申請の場合は不要。) (2)現在の研究・勉学のテーマ (研究・勉学のねらい、進捗状況、業績等別紙2に3枚以内で記入。) * 研究業績リストがある場合はこの用紙とは別に添付してください。						
将来の進路	卒業後の進路と留学の関係等について、別紙3に2枚以内で記入。						

申請者は、この申請書および添付資料に記載されている事項を、助成先の選考等、当公益信託の運営に必要な範囲で、運営委員・信託管理人・委託者が取得・利用すること、また支給が決定した場合は、氏名、所属、研究テーマ等の情報が主務官庁へ提供される他、一般に公開されることに同意のうえ、申請いたします。

受託者は、個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)に基づき、申請者の個人情報を、公益信託を遂行するために必要な範囲内に限定して利用いたします。

履 歴 書

(2025年 月 日作成)

(フリガナ)

姓 名

来日年月日 年 月 日

学 歴 等

学 校 区 分	学 校 名 (所 在 地)	正 規 年 数	入 学 ・ 卒 業 年 月	専 攻 学 科
高 校	()	年	入 学 年 月	
			卒 業 年 月	
大 学 (1)	()	年	入 学 年 月	
			卒 業 年 月	
大 学 (2)	()	年	入 学 年 月	
			卒 業 年 月	
大学院 (1) 修 士 ・ 博 士 研 究	()	年	入 学 年 月	
			卒 業 年 月	
大学院 (2) 修 士 ・ 博 士 研 究	()	年	入 学 年 月	
			卒 業 年 月	
兵 役	過 去	年 月 日から 年 月 日まで		
	将 来 の 予 定	年 月 日から 年 月 日まで / 不 明		
賞 罰				

職 歴

勤務先名 (所在地)	職務内容 (役職名)	勤務期間
()		自 年 月
		至 年 月
()		自 年 月
		至 年 月
()		自 年 月
		至 年 月

日本語の学習歴	

身 上 書

(2025年 月 日作成)

(フリガナ)

姓 名

本国住所

家族状況

家族姓名	続柄	年齢	現住所	職業・勤務先または学校名
	父			
	母			

経済状況（授業料以外は平均月額を記載すること）

平均収入月額の合計	円	←記載モレがないように	摘要
(1) 本国等からの仕送り	円	仕送者姓名	続柄
(2) アルバイト	円	職務内容	
(3) その他の収入	円	内 容	
住居費月額	円	住居区分(寮、下宿、アパート、借家、持家、その他)	
授業料年額 免除適用後	円	免除の有無(全額免除、一部免除、免除なし)	
他の奨学金について (過去・現在)	円	奨学金の名称	
	円	受給期間	年 月 ~ 年 月

日本における本人以外の連絡先(引受人・親族・知人等)

(フリガナ) 姓 名		生年月日	年 月 日
現住所	(〒 -)	電話()	-
職 業			
申請者との関係			

推薦書

氏名 _____ (男・女) 年齢 _____ 才

所属 _____ 大学 _____ 学部 _____ 学科 _____ 年

大学大学院 修士・博士・研究科 年

専攻 研究テーマ

公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金奨学生として上記の者を推薦します。

推薦の理由（＊現課程における成績・業績については詳細に記載してください）

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

年 月 日

推薦者役職: _____

推薦者氏名: _____ 印

(別紙 1)

氏名

(1) 留学の目的と活動状況

原則として手書きとしてください

[illegible]

研究・勉学のねらい、進捗状況、業績等を記入。研究業績リストがある場合はこの用紙とは別に添付してください
継続者の場合、申請時のテーマについて1年間の活動成果並びに今後の計画についてご記入ください
(また、過去1年間の研究成果について論文、レポート等がございましたら、その写しを添付してください)

[illegible]

(別紙3)

氏名

(3) 将来の進路(卒業後の進路と留学の関係等について) 原則として手書きとしてください

[illegible]

※本紙を申請書類一式に添えて提出してください。

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2024.07.01

1. 申請の前に

・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。

・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ず予め所属部局の奨学金担当係に確認してください。

2. 申請前チェックリスト

手書き・電子共通

- ☐ 申請資格、採用後の義務(認定式、交流会、定期課題等)を確認したか。
- ☐ 申請書類がすべて揃っているか改めて確認したか。
- ☐ 併給不可の他の奨学金を受給又は申請していないか。
- ☐ 面接がある場合、必ず出席できるように予め交通費、場所、日時等を確認したか。
- ☐ 学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記載したか。
- ☐ 財団が指示する記入上の注意や指定の書き方に沿った書き方をしたか。
- ☐ 記述する項目は記入欄の7割以上は記入したか。
- ☐ 記入することが無い欄は空欄とせず「0」(ゼロ)や「なし」と記入したか。

手書きの場合

- ☐ 黒のボールペンで記入したか。※フリクション不可
- ☐ 記入した申請書類は第三者が見て判読可能な文字であるか。
- ☐ 修正液(テープ)は使用していないか。※訂正の場合は訂正印を押す又は新たな用紙に書き直すこと

申請書類に不備があった場合、学内選考において、低評価となる場合があります。提出前に必ず再度確認し、下記に記名の上、本紙を申請書類一式に添えて提出してください(データ提出可)。

学籍番号:

氏 名:

※ 大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

*2025年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調書

1. 身分・名前等

身 分	学部 年 学部研究生 MC 年 DC 年 大学院研究生	学籍番号			
学科名 専攻名		指導 教員		研究室 TEL	
氏 名	(漢字)			既婚・未婚	
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)		国 籍		
東北大学 入学前の 在籍大学		年 月 卒業・修了			
東北大学 での異動 (新しい順番に)	在籍身分	在籍期間			
		年 月 ~ 現在			
		年 月 ~ 年 月			
		年 月 ~ 年 月			
住 居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山 国際交流会館三条第一会館 ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ) 国際交流会館三条第二会館 ユニバーシティ・ハウス片平 ユニバーシティ・ハウス長町 国際交流会館東仙台会館 県・市営住宅・民間アパート(住所)				

2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏 名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

*2025年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在 籍	学部 年	学部研究生	学籍番号	
	MC 年 DC 年	大学院研究生		
氏 名				

家計状況

* 2024年10月から2025年9月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。
* 2024年10月入学の場合は2024年10月から2025年3月までについて記入してください。

収 入		支 出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他()	円	その他()	円
合 計	円	合 計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか？ 有り ・ 無し (○で囲む)
* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間		月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円		
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円		

*この2年間で申請して不採用だった奨学金名と申請した年を記入して下さい。(例: 2023年 ○○奨学金)

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

2025	後期	申請中	申請なし			
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
2024	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

〔成績評価係数の算出方法〕（小数点第三位を四捨五入）

	成 績 評 価				
4段階評価（パターン1）		優	良	可	不可
4段階評価（パターン2）		A	B	C	F
4段階評価（パターン3）		100～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

〔計算式〕

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）